



【 トビタテ！留学 JAPAN =官民協働海外留学支援制度= 】
「地域人材コース 派遣留学生」として、
キリ学の学生が採用されました。



■ 2015 年度 第 3 期官民協働海外留学支援制度「トビタテ！留学 JAPAN」の「地域人材コース」派遣留学生選考に、本学学生 照屋 葉月さん(沖縄キリスト教学院大学 人文学部 英語コミュニケーション学科 4年次)がチャレンジし、見事合格を勝ち取りました。

「トビタテ！留学 JAPAN 地域人材コース(以下同プロジェクト)」では、将来の沖縄産業界を牽引するグローバル人材となる人材の育成を目指し、県内産学官の連携によって、アジア各国でのインターンシップを中心としたプログラムが展開されます。照屋さんは本学から「トビタテ！留学 JAPAN」に採用された第 1 号の学生となります。

2015 年 7 月 8 日(水)、琉球大学にて、同プロジェクト派遣プログラムのプレス発表が実施され、派遣学生と出身校の長が一堂に会し、本学から中原 俊明学長と、照屋さんが出席しました。

プレス発表においては大学・専門学校の長、また経済同友会の方々より派遣学生への激励があり、派遣学生からは決意表明がなされました。

本学学長よりは「若者が内向きとなり、海外留学者が減少しているといわれている昨今、今回のプロジェクト参加を通し、言葉だけではなく歴史・文化を学び、国際的に活躍できる人材となることを願います。」とのメッセージがありました。

照屋さんは、今回の「国際観光」の分野で、アジアに派遣される予定です。「今回の海外派遣プロジェクトの経験を活かし、出身の地元、与那原町に観光の分野で貢献したい」とのコメントがありました。

8 月から同プロジェクトが本格的に展開します。

照屋さん、この度の合格、おめでとうございます。今回の海外派遣が実り多き学びとなることを期待しています。

